



## 角質はがし! Check!

- 1 「皮脂を取ってさっぱりさせること」が夏は一番大切だと思う
- 2 余分な角質を取るために、スクラブ洗顔をすることがある
- 3 体を洗うついでにシャワーで洗顔することがある
- 4 ピーリング剤は肌を傷めそうだから使ったことがない

はがす！浸透させる！カバーする。  
夏こそ3プロセスが必要ですよ！

暑いからといって、パシパシと化粧水をはたくだけで終わり、でOKなのは若いうちだけ。年齢とともに肌の代謝や保湿力が衰えてくるので、それなりのケアが必要となってきます。まず必要なのが、肌の内側に充ち足りるおいを蓄えてあげること。そのためには、肌の表面にある古い角質をやさしく取り除き、化粧水が浸透しやすいようベースをととのえましょう。余分なものを取り去り、うおいを与える。ここで肌が内側から元気になれば、透明感が出て見た目にキレイなのはもちろん、ベタつきや化粧くす



れも起こりにくくなります。うるおいをキープするために、乳液やクリームなどを油分で肌をカバーすることも忘れずに(内科・皮膚科医・片桐先生)。夏は暑いから、スキンケアのやる気が出ないという人が多いです。ベタつくものを無理して使う必要はありません。保湿力がありながら、さっぱりとした使い心地のアイテムを厳選して「マックスファクターPR山田さん」

## Check!

- 5 洗顔後少したってから、化粧水をつけることが多い
- 6 化粧水はたたくようにパッティングしながらつけている
- 7 ところどころしっとりタイプの化粧水が、一番うるおうと思う
- 8 乳液やクリームは苦手、美容液で仕上げる人が多い

## うるおい浸透!

## Let's Check!

1~12の項目で、ふだんのスキンケアにあてはまるものをチェックしましょう。いくつありましたか? 実はすべて「ありがち間違いスキンケア」です! ひとつひとつは小さいことですが、毛穴・しみ・しわの原因になっているんです!!

正しい「角質スキンケア」は、次ページでチェックしましょう!

## Check!

## 角質カバー!

- 9 化粧下地はつけすぎないように薄くのはしている
- 10 化粧くずれしないように、サラサラ下地をたっぷり塗る
- 11 化粧直しは撕取り紙で終了
- 12 ファンデのスポンジはあまり洗わない



マックスファクター  
PRO山田理恵さん

カウンターで数多くのお客様と接し、悩みの相談を受けてきた経験を生かし、「みんなの悩みやすいトラブル解消法」『忙しくてもキレイな肌を保つための実践的なテク』の普及に努める。



衣理クリニック表参道  
院長◎片桐衣理先生

内科・皮膚科医。最新の美容医療や化粧品事情に詳しい。自身も数多くのコスメ濃度を経た結果「大切なのはスペシャルケアではなく、肌そのものの基礎力を高めること!」という結論に。  
(☎03-5786-0077)

「毛穴・しみ・しわ」まとめて解決!

# 夏の角質 Summer Skin Care スキンケア

強い紫外線、汗による刺激……夏は肌にとって過酷な季節。うっかり過ごしてしまうと、秋になってしみやしわ、乾燥などのツケがやってきます。あきらかなスキンケアの間違いを今すぐ正して、美肌体質を目指しましょう!

撮影/鈴木希代江 ヘアメイク/千葉智子(ロセット) モデル/藤田あき丸 取材/文/もりたじゅんこ